花家屯、長春、吉林、鄉屬、本茶湖、安東、栗陸田 金州、春通佐、魏子高、峻山、華天、小西園、開原

理化學用器一版會測量影圖器一條理

海軍話で表せ一〇一番 電話で表せ一〇一番 大連市山縣通一八二十 物産 離武 大連 支店 一番 大連市山縣 通一八二 大連 大連 支店

専小兒科

資本

金

大連市伊

度量

漢第

勢町六十

曾株社式

險

費売

ネ眞 ム鍮ブー

沖路

を陽氣に

健

2

3

三篇と、外に國歌一等

篇を今回レコードに吹込み、廣く天下に發賣する事に致しました。實に十八萬篇。名家の嚴選を經て約三百の優秀篇を得、その中から十融は昨秋、巨費を投じて滿天下、に清く明るく面白い「健全なる歌」

流詩人

諸名上

上學の熱烈後援

思はず躍り出す様な陽氣な名曲

學校、會社・青年郎、工場等で歌ふによく、地質無邪氣な童謠や唱歌―賑かて帯らかな小唄―

作曲は大家の感激に成り

歌と伴奏は名手の熱演

ブリキ店

醸 界の三大 路 襲品

·第用信

大連市監部通 嘉納合各會社大連

櫻井內科醫院 院

五五二五番

时十紫六K 时十紫五K 时十紫三区 尚續 唱合部四 國民歌天君 浪君 千守明門 ゆけよゆけゆけ(糖 監論) つくしをつんで、稀熱 移 ジャワ・メ 7 々新譜發賣の豫定です ヤ から 3 本よ 愛 6 は D 皇 3 國 さ で (神原 操作師) ス D は から 13 **蘇大日本雄辯** ディ 鑚 極 200 坊 本貨 國(石線 繁作性間) 仰(精城 聯作詞) 代文部省制定 娘(青原 規作期) 作詞及作曲者 武士作勋) 是其材作期) 作争 作(項) 海 特合合 不ど離 作 明明明 服故 第一個 田 選 第一個 ★内≤積公 #承 月 計 安 放 要 在 會講談社(羅瑟) * 御期待下さい **第**∓子 成于于 野面共子供が乾度大きびです。 ・ 野手は可愛い童藤男の天才、 作、野手は可愛い童藤男の天才、 で、野手は可愛い童藤男の天才、 本 君が代は、男響と女響と四部合唱 の名曲です。 一 の名曲です。 とから開催な意気が薄く気に勝っ 名曲! B 面が赤縁めて明るく、 名曲! B 面が赤縁めて明るく、 明和の少女にふきはしい歌ぶ曲、 野和の少女にふきはしい歌ぶ曲、 野和の少女にふきはしい歌ぶ曲、 では愛の深さが深でま で軽妙な曲、近来稀有の神曲との 定評です。B 面は男らしく優しく 海外發展を厭ひ、異類百倍する傑 作小県 三枝を主とした日本情調ゆたかなの底からこみ上げて來る、最も大の底からこみ上げて來る、最も大 明るい力強い歌です。 機運な無機とを、大らかにも脳ひたよへた行識出風の唱歌で、彼に たよった行識出風の唱歌で、彼に たい力強い歌です。 平二枚第二十級 九枚第四十級

強精血 **紅**里

K

麥精

問繼

1

新譜

兩面吹込一枚

正に樂壇の總動員 名曲に接してをられる調で、 作曲者、演奏者共に、日本

本事業の達成を祈る 人悉く讃嘆大激賞! に適した美界だ。全はその事業の達成せんことを断るものである。持つものはない。今回講談社がキングレコードを作り、便全なる場 禮讃、 推奨の聲湧くが如し! 東京音樂學校教会島崎赤太郎先生 で、社会は明るく家庭は和かになるであらう。日本実境総動員の観がある名曲ぞろひである。故にて 內務大臣 安達 謙 藏閣下 レコードを作り、健全なる歌を過く天下

佐の養意を表され、打頭を孵れて影力される事になりました。從づて製品の資秀なる事態に懸なく、時候にして弊情を交へず恰等よし、世界最新式のボリファー式電氣吹込をもって野飛に維飛する日本ボリドール商會は、この運動に満恰等よし、世界最新式のボリファー式電氣吹込をもって野飛に維飛する日本ボリドール商會は、この運動に満 とに、感情は和ぎ、勇氣が湧いて来ます。 歌―賑かて清らかな小唄―民謠、何れも名作イフィ 潘書堂書籍部

質演そのまゝに聴く

事が出來ます。

誰方も御家庭にお備へ下さい。

大阪屋號書店

雅夫譯 北宋 質一園五十七銭送料

ロラングを信三関 一個五十七銭送料十二四五十七銭送料十二四五十七銭送料十二

店本號華金 八聚二十二

緊縮節約の折柄

夏事は王極清鮮の物を特に選擇して差上げます 噂をモットーと致します 特に宿料の勉强と親切叮

東信義町

富

士

屋旅館

議會政治の形勢は一るのであるから政黨政治もそこであが如きは決し るものこ観ればならのがヨリ以です に関民生活の四窓は變化とつとであが如きは決し 世界の變易に塗ふて多少は變化

がの治外法権撤廢

年五月までは

關係列國の賛否にかくはらず

胡漢民氏記者に言明

も尚ほ大蔵省にて御まらの處域税案の詳細な数字調査に就

貴族院副議長

後任は近衛型

政局前途觀 政局に不安なし

火曜會近衛文麿

れが郷佛た進めてゐるが、國民政府立法院長胡濱民氏は本日余(本社特級說)に難らて左の姫く職《南京特體六日魏至豪報》國民政府は一九三一年中に列國の支那における治外法權を撤駛すべく目下 國民會議開催前、即5本年の五月五日以前に完全に撤 殿する。支那における各國の駐 列國の支那における治外法権は各國がこれに對して養成すると否とに拘らず 裁釐命令を肯かず

貨物を抑留し

河北統稅局の暴擧

『上海特電八日鑑』さきに東四省 で日本に超かしめるこさに内定し 西民政府は考試院長戴天仇氏をし て日本に超かしめるこさに内定し で日本に超かしめるこさに内定し で日本に超かしめるこさに内定し

職質酸聚の期限銀索しないこいふ 響してゐる 響性を必要性である、北平十三の 輸入を終り上海各埠職は空前の入 『北平特電六日孁』張學良氏は響 のがその日館である、北平十三の 輸入を終り上海各埠職は空前の入 『北平特電六日孁』張學良氏は響 のがその日館である、北平十三の 輸入を終り上海各埠職は空前の入 『北平特電六日孁』張學良氏は響 のがその日館である、北平十三の 輸入を終り上海各埠職は空前の入 『北平特電六日孁』張學良氏は響

ポグラ税關では 新關稅率未實施

影響未だ現はれず

政府は財政に解迫しその帰扱けのの整質をなず方針を決定した
を徹底を除機なくされた掛土省。国の收入を財上し同時に潤さ煙車の機がない。

首相官邸で開會

對議會問題の意見交換

阿片酒煙草專賣

天仇氏は正月ダイ香港に出發した

湖北省の裁釐補塡策

新聞辭令二

過ぎり

豫算案は必ず議會を通過する

太田長官門司で語る

出遺ふ位のもので断じて不安で た 窓上 まてこの船のやうに途中濃霧に んだヨまてこの船のやうに途中濃霧に んだヨまでの他反對黨の攻撃材料も無い か」と終

間土産の林檎が澤山ある

1場け準備ではありません さ語つた か解らぬ かがたが、時局次節ではざうなる さいがい 時局次節ではざうなる さいがい 時局次節ではざうなる さいがによぎらし

石塚臺灣總督の

更迭説と其後任

太田長官の榮轉實現可能か

し長官の手荷物が大小トラ

臺灣總督說

日本品騰貴し 購買力を制限 新關稅を實施の上海

研究會青木信光

おからないから先の事を彼此賦記 かからないから先の事を彼此賦記 が、依會明けの する事は出来ないが、依會明けの であるかにいるというというないのでは、「一世の事を彼此賦記」

大に散炭にかった時には感時能様代理を を変を繋けて機変をかけてあるのを見る が、悪に飲寒に表だ不要が変され ではないかさの疑めよさ が、悪に飲寒に表だ不要が変され ではないかさの疑りも歴 が、悪に飲寒に表だ不要が変され でなるのではないかさの疑りも世 が、悪に飲寒しないかものなりも世 が、悪に飲寒しないかものなりも世 が、悪に飲寒しないかものなりも世

があるが、衆議院を經験多數で通い、襲繁製についても種々意見

政局の前途は必ずしも、無は計せ 態度決定は 質問戰後

か不明であり、勝倉で質して見てればどの程度の努力をして居るの

ついて

石塚總督経護者が少ないなんで石塚總督経護者が少ないなんで不久なこともないよ

をに動きているかさいふ事とは、はいるかさいる事が出来ないものでない。 をに今か時が出来ないものでない。 をに今か時が出来ないものでない。 をこまで恢復するかさいるのでは、 をに今か時ででできる。 をに今か時である。 をに今か時である。 をに今か時である。 をに今か時である。 とこまで恢復するかさいる事では、 とこまで恢復するかさいる。

樂觀せず

の前途

事事は何時であるから今期に変異者の政策を関するは、 のであるから今期にであるから今期に変異者の政策を関するは、 のであるから今期間は、 のであるから今期間は、 のであるから今期間は、 のであるから今期間は、 のであるから今期間は、 であるから今期間は、 をいからのと語不安ない、 が多く地方と対すなるのか、 をいっては一般では、 であるから今期間は、 であるから今期間は、 であるから今期間は、 であるから今期間は、 であるから今期間は、 であるから今期間は、 であるがはい、 ががれて、 であるから今期間は、 であるから今期間は、 であるが、 をであるが、 でのに政府のを設ますなるのか、 を認までは、 でのを語がさい、 をであるが、 をでは、 ででは、 のでは、 はに大支際を来しは世のかさ見られた支際が立ては仕事場のの六日から なこころがあった。いま十日から 五日までの正月中における社外教 を記した「単位順」

卅億一千餘萬圓

易田和

摵

日畿の背地込みさなつてるたが、 日畿の背地込みさなつてるたが、 一部版の背地込みさなつてるたが、 変り二千餘萬個も六日中に市中鐵 でに買入れられた、 いくて日畿背地込みの分は全部消化し返された

五、登配事務の整領(奉天電話)

滿鐵の埠頭料 金改正で陳情

ラデオの大数化はサショナル構造を計している。 アーノルド氏の職る アーノルド氏の職る

大連商議から

に至るラデオ・セットの変れ方

入超額七千六百餘萬圓

質の変に動きをいる。

金銀流出

三億餘萬圓

はでも十六個国本経過してるる他 けでも十六個国本経過してるる他 つてラチオを真然深着及びセッ トや部分配の販質に関係してるる他 大概は三千五百人以上、勢鵬方配 では五十萬人の人間がラデオの出 ある▲現在米国における家屋は報 ある▲現在米国における家屋は報

日銀背質込の大蔵電影の一般上二月報である。一大蔵證券消化大蔵證券消化

国東京六日登電通 大総省登表昭 和五年中に於ける金銭輸出入高は たの如くである(単位千個) ・ カー・〇〇七 ・ カー・八八七 ・ カー・一・〇〇七 ・ カー・六八七 ・ コー・、六九四 ・ カー・、六九四

がかり反省な保さんである。 が知さは当人の提出を概望 心帯が知さは当人の提出を が知さば当人の提出を が知さば当人の

大體、政府の意見一致

戴天仇氏香港

『東京六日發電通』民政際では来る二十日午後一時より上野線養和 つてゐるが、特に関する準備のた つてゐるが、特に関する準備のた め六日午後二時より本

一、定時大會十一日午後一時開會工作。二十二十二十前十一時院外役員協議會午後二時院外役員協議會一次形、總裁の演說、宣議會午後一時開會 政黨大會 準備打台會

対した。 対し、 を がいるで、 はいるで、 がいるで、 はいるで、 はいなで、 はいなで、 はいなで、 はいなで、 はいなで、 はいなで、 はいで、 は、

車祭にも適用することになると

一二、中編電易主要貨物の倉敷料な一二、中編電易主要貨物の倉敷料な一二、中編電易主要貨物の倉敷料な一一、中編電易主要貨物の倉敷料なが、企延長し且つ其範圍を擴大された。

本人口にするさ五千萬人で来回 を大口の約四割に語る▲だから海 が時ださ、自動車が世界一 ださかいつても弾底ラデオ立業に

一、寄託料金を低減し假設さの均

設備のある家が約一千三百萬戸二千九百萬戸だがその内ラデオ

長取初立會

大混亂

途に立會中

止

英經濟使節

の解は今間、千三百四十七萬八千 大百だがその内谷州別にして最も 大百だがその内谷州別にして最も をいのはニューヨーク州の百七十 五萬二千、カリフォルニア州の百

の敷は合計一千三百四十七萬八

大連經由歸國

恐慌狀態

セットである

市 錢

滿鐵消防隊異動

金塊暴騰さ 銀塊慘落傾向

米陸軍豫算

四億四千萬弗

三日常地餐、十七日東京に籤店する職役は物食器に出席する東安鑑が長物食器に出席する東安鑑 東鐵代表 來十七日出發

東支鐵道が

運賃割引 『ワシントン五日發電通』米下院 開発を設置に加して振った。 「ロを変更を設置に加して、 一、 を主要がある。 「は維持費に、一方二萬四千百五十井。 では、 である。配して機能の六時。 の減減である。配して機能の六時。 の減減である。配して機能の六時。 である。配して機能の六時。 である。配して機能の六時。 である。配して機能の六時。 である。配して機能の六時。 である。配して機能の六時。 である。配して機能の六時。 である。配して機能の六時。 である。であり八分はハナマの飛鞭庫費に常ても でも費目左の短して単位の で、充質費を含む) 「本でき費目左の短して単位。 で、充質費を含む) 「本でき費目左の短して単位。 で、発音線が備費

二、七三九、〇〇〇 内布哇及比島分 九六二、五一〇 パナマ分 六四八、六三二 一、兵舍造警計書費 三、〇〇〇、〇〇〇 海岸線防備費

金流入防止 佛、英國と協議

大理敷島町基督教青年會教育部にては一月十三日より實用智字講智會を開催、講師毛摩科は河京書道會を開催、講師毛摩科は河京書道會な學校智字科擔任小熊蒸堂氏、ベン字科は大連商業學校智・科擔任小熊蒸堂氏、ベルや生科は大阪製地會大連支部本本六華氏が擔當する由

満鐵の景氣

甘井子埠頭から

特産出廻り遽に激増

三月に延期 全支鐵道會議 金工井底(章氏) 昨年夏來流 さて各方面の質問を得作品の頭布 を正言等解鍵を在學中より 関に特達し大いに認められ其作品 道に精進し大いに認められ其作品 方での省の御用品となったことも あった程であるが、玉章補伯疫後 を記に毀寫し揮毫の需に應じてゐ あが一般に對する給軸単及の細旨 から似人教授し大いに認められ其作品 かられ其作品 かられ其作品 かった程である氏は今冬再度來流 が一般に對する給軸単及の細旨 からに人りて斯 が一般に對する給軸単及の細旨

支那語獨逸語講習 市内若狭町緑心館道場に七日午後 市内若狭町緑小館道場に七日午後 では日は定刻中松館 よの挨拶があってそれより全創道の型があり有 段者段外者の稽古に移り終って鏡 開き式に入ることになってある。 因に来稽古は當日よ 向ふ三週間 にて皆動者には當趺を授奥すさ ・ はにて近く養表するさ における融監管級に二三異飾ある が表現の総成映革により混線 初市参事會は七日召集の響であった 市影事會は七日召集の響であった

高等科生入所式

練心館道場寒稽古

實用習字講習會

關東廳解合(四日付)

遼寧司法會議

マ学さか假名文学さかを使用する、文学(國女変文)は古野館意味を 一 大学 (大学) は古野館意味を 一 大学 (大学) はおいる。

のではないのである。だから中等 をはいるが今は本総でないから都能する)日本交換は、最近によってある。だから中等 はは議論にはならないのである。だから中等 はは議論にはならないのである。 ではるが今は本総でないから都能する)日本交換は、最近でないから都能する。 であるが今は本総でないから都能する。 であるが今は本総でないから都能する。 であるが今は本総でないから都能する。 であるが今は本総でないから都能する。 であるが今は本総でないから都能する。 であるが今は本総でないから都能する。 であるが今は本総でないから都能する。 であるが今は本総でないから都能する。 群なみたして書くらきへ承) なのこだまに関ゆるは(轉) 2000年では、1000年には、1000年では、1000年には、1000年には、1000年には、1000年には、1000年には、1000年には、1000年には、1000年には、1000年

は正に起承転給の対標本。鴨緑江 行きかふジャンクの脹はしさ 一時にひらけば真矾片帆(鶫) 一時にひらけば真矾片帆(鶫)

羊頭狗肉の 年隨筆

一足らなかつた縁に跳ばれるのであっけだが、「無く驚破に脱て考慮がつけたための誤解――この名稱のつけだが、「無く驚破に脱て考慮がの。」と名を

達へばなやまし達はれば悲し明日は銀座のアスファルトへ承) ネオンサインについ誘はれて

意せればなられ。変交々々さ目のこ二種からなつてゐることに

も同様。手元にある流行明か響げ

さ、漢字ばかりで書いた

明るく、これである。つや、から、本三重吉のこれこそ愛すべき作品 たれ三重吉のこれこそ愛すべき作品 たれ三重吉のこれこそ愛すべき作品 たれ 現るく、さびとくて融も期らかな 一次終端である。「髪の質」では主流終端である。「髪の質」では主 マン 殿にふかれていつたさきのこさでである。木下さいふ在所で、東る家のである。木下さいふ在所で、東る家のである。木下さいふ在所で、東る家のである。その山羊のからだが妙にしてる。てゐた。その山羊のからだが妙にしてる。 た。 でき、あれから利松の塩防を傷つ でき、あれから利松の塩防を傷つ に、漏々さ凝れてきく利砂脂のマ に、漏々さ凝れてきく利砂脂のマ に、漏々さ凝れてきく利砂脂のマ に、漏々を減れてきく利砂脂のマ こそ、たのもんで置める小説なの いよだれるへからしてあるのであ 日地谷公園に脈をみにいつて、い

で身をもがきにもがいて僕に慰めの松城屋の厳上の、せまい艦の中

行つて、山羊や顔をみたり、

重ねませ

3 よ t

> 龍印ボイラーグラハイトペイント テキサコルーフイング、ビツチ

させませ

なして乾

先づ健康

5.7:

酒う

0

お納盃

までは!

東京に居た僕は上野の松坂屋

日比谷公園に熊をみにいつて、

(日曜水)

にないのである。

一時を味はひたいさいふこさをいく

である詩をならなくさも たづ名詩を味はひたい。ために二 たづ名詩を味はひたい。ために二

王維の「送元二使安西」これは

変女の中から漢詩をおき出して、 かうした所謂

日ある。現は今滅交際止論をいふのは大を見るよりも明かなることでは大を見るよりも明かなることでは大を見るよりも明かなることでは大を見るよりも明かなることでは大きない。だから特殊世はごんなには大きない。

をはいる。 しては破死し他られない。 を活の上にざれだけの指針を示し を活の上にざれだけの指針を示し を活の上にざれだけの指針を示し を活の上にざれだけの指針を示し

本いはなびら心に燃えて(水) をのナッシュに君よりの(経) をのナッシュに君よりの(経) で、の世級戦器の味を味はひたい で、の地級戦器の味を味はひたい で、の地域であるの かくてこそ端めて亂の語であるの た。 助がれさんぼや竿のよだれの やうな詩は演詩には經難に離され のも野くたんな詩は演詩には經難に離され で、の大陽)

日本文學は、所謂漢文をゆきに

薔薇は咲いたがばらりご散つた (新東京行淮曲)

った

シープである。あるひはまた、鈴が さいふこ思ひ出すのが、夏目 さいいい こと はいますのが、夏目

者歳なの繰りのまゝ蛇く人形であったは、置き突ます。しかしこの作品は作

る。 勿論さういふ動物に餌をやる

の山羊には、三つ一銭でお

いの概の外に落ちた人数を、ちつなうまく山羊の口までにこごかな

六百八

世界の暗黑街

0

在東京波湖川生

はボーイが数なを著に紹介するさではボーイが数なを著に紹介するさではボーイが数なを著に紹介するさではボーイが数なを著に紹介するさではボーイが数なを著に紹介するさでは乗りかられてるる。そして小級のいかといってもるが、そして小級のいかといってもるが、そして小級のいかといってもるが、そして小級のいかといってもるが、そして小級のいかといってもるが、そして小級のいかといってもるが、そして小級のいかというには厳格な差別のいかというには一番を受いました。

廢娼運動と

安級で分つ支星 サースの大学級で分つ支星 サースの大学級にかける妙館は、地方によりでながの整連はあるが、大機四 サースの川前に一を変数の観名を指してあるが数型で下島にはでいる。この四号機を サースの川前に一を変数の観名を指してあるが数型で下島にはでいる。 または機のであるが数型で下島にはこれが大機四 はその門前に一を変数の観名を指してあるが数型で下島にはこれが大機四 はこれがある。この四号機を ない、数館に等数があるやうに数 は、または機のの を表面にはこれが大機四 を表面にはこれが大機四 を表面にはこれが大機四 を表面にはこれが大機四 を表面にはこれが大機四 を表面にはこれが大機四 を表面にはこれが大機四 を表面には、地方によるの を表面にはこれが大機四 を表面にはこれが大機四 を表面には、地方によるの を表面にはこれが大機四 を表面には、地方によるの を表面には、地方によるの を表面にはこれが大機四 を表面には、地方によるの を表面には、とれが大地に、 を表面には、 を表面には、

の代りに白爐さ柳する容器に石炭 等さ云へざも代玉に難しては燈爐

子 総がないからでもあるが、二等放以下では下好を膨ふをのしれるが、二等放以下では下好を膨ふしのは確さない。 下がには総料を無べてぬないけれる ごも食事は全部放好において賄ふがないからでもあるが、二等放以下の軟入の はないがらでもあるが、二等放以下の、一等放けないからでもある。 一等数は下がないがらでもある。 一等数は下がった。 の窓に一々響することを指むことは数が自身の窓に一々響である場合でも数が自身のでいた。一次の「公二」に至っては数に変のの窓様をないるとは出 上版における一流の妙女たる「長」 呼なる場合でも嫉女自身の於ける一流の妓女たる「長」 されることのない一匹のギに一。 こんなことを凝然と羊の厳な空 へた今日考へてみたに過ぎない。 を整め羊頭御暦さは、覧にこの一 少そこに同様情酷れむさいふ傾向である。さうであるさするさ、実であるさするさ、実であるさするさ、実が若を強ましく思ふ無持には、多 島々さぶつかつてゆくここのでき じて僕も一人立できるギになりた かあるのかもしれない。ごうにか いものである。喜悦にも悲哀にも

めると、特に激詩は、難に興趣港 一次で見れば、だんくところで決していてしばらくみつちりき頭がんで見れば、だんくと頭めるやう **繁語を勉強する程の努力を振った** のである。滿洲の同胞が支那語や 一般はいつと、すらくとさよ 一般はいつと、すらくとさよ でで、一句毎に鬼や女で交々高の詩が其後さても人口に膾炙し、 の詩が其後さても人口に膾炙し、 が眼の前に見えるではないか。こ 低地場節おもしろく歌はれたもの らしい。讀み易いやうに訓下 渭城の朝雨は一霎軽塵をうるほ

に。 素変を弄ぶ、干機の柳門は新た 素変を弄ぶ、干機の柳門は新た

いふもの、(英文際文さいふ好く) いふもの、(英文際文さいふ好く) せいからのためには國語で同一の目

B

覚女は、漢字はかりの女 までもない。

とにり。どあまれく、客舎は

のむかしに反って、ぴつたりさ當

放人なからん。 眼前故人なからん。 人生會ふここ少し。古より富貴 功名は定分あり。容儀をして庚 描せしむるここなかれ。 気につくせよ。一杯の酒を。 見恐る。西陽關を出づれば、舊 見恐る。西陽關を出づれば、舊 らいかにも関係の総、何さもいこの詩なしんみりて味はつて見

は、幅からら我々こま、人さして、我々が減時に続むこさん。特に満洲の地にある は、何からら我々には、 を希望する。

いったりに戻って、ぴつたりこ當 のむかもに反って、ぴつたりこ當 高音郎が寄衣曲、 高音郎が寄衣曲、 総多くして針線溢れるなり。
是れ手継の運きためにあらず、
の寒きは妥の寒きよりも甚だ 何徒士町で下車しては、

でいるなりの果てのがには、麻園園の他の配が先づ略くなる。日下のの他の配が先づ略くなる。日下のに明るくなつてきて、屋根々々のこちなりが良に、はなやかに明るくなつてきて、屋根々々の おヤウさなくのであった。メヤウ・ なるまでなひさり屋上庭園に気情の松坂屋へ行つたものだ。くらく さしてるたこさである。帝大の時 歌で遊びにふけってるた子供連も頭になると屋上でぶらんこや滑り 技館のお椀を伏せたやうな屋根の 上にも一郎の明りがさらる。

単は、さうたんとようし、歌しみを観が響べる。裏びも、歌しみを見る離のKさんな観の観楽ましく 鬼ピルの滿鑞支社に動めてゐたからである。 常総電車を

を達する確實の対 獨得の特殊作用 効力を有す を以て容易 の目的 送料端州四宝金



盒目

杯/酒。西出りな陽陽(紫) 動人」 ででいふ人が罷地に近い安西 ででいる人が罷地に近い安西 ででいる人が罷地に近い安西 もこっまでのいひがは出来まいさ

職される七紀で、本女は 本女は 本女は

を柳色新する 勘、君・更。「盡さ」一清城、朝雨、起、輕摩」。 客舎青

さっといふ人があるが、質は、そのとない人には何うでもよい。 しかしそれは怪時者たらんことをいる。 しかしそれは怪時者たらんこ しつるさく弾痛を能すここであら 、気味には脚酸や平仄のやよこし 、気味には脚酸や平仄のやよこし

物面の羊である。羊の棚の前で

なこ、うれしくて、なかしくなる を、総なこり出してゐる人のだに で、総なこり出してゐる人のだに で、総なこり出してゐる人のだに で、総なこり出してゐる人のだに で、総なこり出してゐる人のだに さいふこさは、ここでは別に越口 一様である。まこさにKさんの離は 僕の友人滿鐵東京支社のKさ

それから思い起すのが、上野航 もさから紙を取出してゐる若い

こさである

期らかに謎吟するさ、若人の血 地川草木轉荒原。十里風腥新販 地川草木轉荒原。十里風腥新販 である。金州に行つたならば は一川草木轉荒原。十里風腥新販

響油をうづ高く積んだ

船が、ふくくと恥とようとなる 根の上な、警治をうづ高く積んだ をの時日の光りが明るく射した利 女の人のすがたは、またなまめか しづかに脂を下つていった。

大阪市北區會根崎上



悪いかぜが流行りますから御用心 僕もヘブリン丸で治りました さ真心こめた禁の便り

各種ストパート

温

種

15

"

日

鐵北 社會式株堂天參

胃臓を害せず、心臓を保護し、頭痛を鎮め、副作用なく、健やか かぜの栗こ名が付けば、何でもよいこ思ふのは大きな間違てす。

にねつを下げるハカリ印のヘブリン丸こそ真のかぜ栗であります

品産國良優

三大特徵「榮養價絕大

フィ脂の

0

冬學生服、 冬背廣三揃服をお廣三揃服

自動車用レザー 洋服· 巾七十五时モノアリ 室内裝飾

耐寒防水覆布 即立橋市連大 图

業

揮發油

油

車 石

油

サラダ油

油類一切

大連市紀伊町五五番地 會合 野

先づ明け

元 電話 国人三五人 商 番番

主イ解験空間の手質。 主イ解験空間をして常用して厚り まイ解験でおりましてからすっさ のる所の選店にあり 家の守護薬 四二月五 十十人人 五二十十五人人 五二十十五人人 強健 玑

價 淀

本 編 東京 山田 資 生 堂 田本寶栗會社

遺造元 大藝術間工業林云會近

電話這三八八七、五七九八番大 連 市 連 鐐 街 榮 町 通

店

元

在庫豐富多少に拘らず御用命願ひます 材 突グ 式グ

謠大會

職分會長以下で各班の代表者教育 を厳趣立派破職神に山口會長頼論 を厳趣立派破職神に山口會長頼論

寒油工場を視察十五時五十五分景炭礦一般燃沈麟取それより露天掘

要 共に答方面へ接続する處めつた。 氏の如き機廠者を得たる南昌洋行 氏の如き機廠者を得たる南昌洋行

のニュース

職職後製會に移ることにな

であるも当さしてや沢打獣の総連 が合の必要あるな認めたさいはれ

の曖昧を始め部員の針初式を儲し一時から道場開きをなし吉田四段

散統一が目的であるさみられてゐ

1:

領事新年宴會

瀨戶所長辭職

撫順嚶鳴會

初

氏は今頭渚鐵を静し南島洋谷に入一始とた
大正七年京大探礦科出身同年八月 | 抽川川 昭名 実、程 古

撫順署寒稽古

テノールの購入歌手ヴィクトロス をがその入場料は常地回々教育民 をがその入場料は常地回々教育民 であることに充てることになっ てあるこ

に瀕すが破産

お巡さんに花札

審天署では四日午前九時から御用 本天署では四日午前九時から御用

抱腹絶倒をきはめた

率天間書館さ八幡町間書館では六年から開館した

三十萬元の融資のみちなく窓に要に施してゐる、職代度は昨年三年一萬元の融資のみちなく窓に要

鼠の職も蘇等があって盛會であっ 振歌館に然て互應會を儲したが署 が署

東支南部沿線における唯一の特配 東支南部沿線における唯一の特配

署員互禮會

本社主催の福引會

施力して賞繁隆を組織し市内を練で野具城舎があり終つて撃天器さ 防魔車庫前にて立座署長の人覧駆 が際車庫前にて立座署長の人覧駆

パパロフスク領事 五日過 郷線にて熱河へ蹄任した が発にて熱河へ蹄任した

京職會を催した。

幾つ年をとつても

動脈が若ければ

忠魂碑參拜

希望社友懇談

延命長壽かできる

四十歳以上からの攝生法動脈の若さを保つ為に

吉長線の

の金融離で昨年程の活況はないの金融離で昨年程の活況はない、複様

東京希望社大連支部戦が四日来選れたので午後五時から邀帰の社友、長海、松田その他の社友、長海、松田その他の社友、

哈爾濱の正月

陰性と決定

滿鐵病院試驗の結果

自鑑にうづもれたハルビン全市の 事館で御殿終邦質式あり、日本小 事館で御殿終邦質式あり、日本小 事館で御殿終邦質式あり、日本小

▲中村旅園長は四日朝南行

鞍

Ц,

世間を 無関に 反映する 局の窓口、 一、自十二月二十日至三十一日) 年 の自十二月二十日至三十一日) 年 の主調受總數二十四萬九千六百九 を主張受總數二十四萬九千六百九 為替や貯金が激減し

もこ四苦八苦の状態であることではないでは正服の

變死者二人

あす消防の 出初

の臓器ありな長騙子金盤市部とした。 一型りではない新説市御等をして、 一型りではない新説市御等をして、 一型りではない新説市御等をして、 一型りではない、 ではない、 で 内 東京 (本) 「 東京 (本) 「 東京 (本) 「 大」 (本) 「 東京 (本) 「 大」 (本) 「 東京 (本) 「

大棚に接続するべき正月早く市域で 南端工資舎への地域である大棚に接続する工程を記念されたかで思ふさ東端探院所 東端工資舎への地域である大地域である、 大場で呼の場の近れでは思ふさ東端探院所 では、 を職下自総を認り要の発性が五日午前 では、 を職下自総を認り要の発性が五日午前 では、 を職下自総を認り要の発性が五日午前 では、 を職下自総を認ります。 を職に自然を認りを表して、 できた行。 を表したがでと思ふさ死かた。 できた行。 を表したができた。 できたが、 を表したができた。 できたが、 を表したができた。 できたが、 を表した。 できたが、 をまたが、 をまたが、

郷田軍醫總監

事実明した 事が明した

「整理、音長混織双取子屯にベスト」

「整理、音長混織双取子屯にベスト」

「整理、音長混織双取子屯にベスト」

「整理、調査域に同地に急行臨機ら降。してぬたさ、壁器さその優別を基立とのできた。」

「なん」と、溝鐵何院において研究中であら見て犯人は残論支那人で家内をしたが三十日陰性さ決定、15端続。場合業とた税鑑に働して選査の目標を基立したが一次に減多を解して、単独のに対した。

「を表した税鑑とから見て犯人は残論を表して過多をいます。」

「を表した税鑑といるのと、単行は大手に対した。」

「を表した税鑑とが、単行は、一十九日に行はれたものらり、単行は大手に対した。」

「を表した税鑑といる。」

「を表した税鑑といる。」

「を表した税鑑といる。 を行は大手に対した。 を表した。 を表して、 を表した。 をました。 をま

にては殿質式を行び十二時民會公 ・ 大きに関すは居留民を代表し天皇監 ・ 大きに関すておける機会 ・ 大きに関すておける機会 ・ 大きに関すておける機会 ・ 大きに関すておける機会 ・ 大きに関する。 ・ 大きに関する。

は各所に於て左の通り撃行せられ鞍山に於ける昭和六年元氏の行事

元旦の行事

にて総尉次長さ會見、標本室にて を訪れ次で炭礦中央事務所費置室 を訪れ次で炭礦中央事務所費置室 を訪れ次で炭礦中央事務所費置室

天

全年 幕同期の 常替送金二千九百五十 をが 地加してゐる、 母語州以上不

断然惠れて

ね る

撫順スケー

十八日全撫順の大會

大日八萬四千五百十五回八十四錢 大日八萬四千五百二十四五十七錢に 大日八萬四千五百二十四八十四錢 大日八萬四千五百二十四錢

被害者一名

遂に紹命

大晦日の

今年の年賀郵便

小見二名は帽子まで被つてゐるか もく被害者がいづれも足数を履き

△鞍山神社では午前十時より元日 小型校では午前九時より回蘇掲 場並に四方拜、勅語捧護、作選 場並に四方拜、勅語捧護、作選 場がに四方拜、勅語捧護、作選

百萬を突破

奉天局總動員で活動

ルヒネな強勢すべく襲つた。

横川志士碑さ日本運動場を往後マ ラソンを行び鋭氣を示した、市中 は各國の國旅職へり新春を壽ぐ光

事故頻發事故頻發車の

海貴來適應症

家は支那人根手の少やか

数務に堪へすやめたのが三人あるから實際はたゞの二人でその他語習生七名が来接した。この数とい執務中罹病して止めたの数とい執るの時で活みりであったが何れら自宅の健がよるあったが何れら自宅の健かなかったのは何より辛ひであった 各學校始業式

の際製章程に基き來年度からこれ 東支間野が 大に東北航業職へ 繁業處を設け職合 事業に當るこの 学者が大同戦終 大の歌音を成立せらめ特 舎が大同戦終 東北航務公舎では松、黒帝岸を航 中である、1000年

年は事故二四八代中院総十代、二九年は二一一代にたいと五代、本年は二一一代にたいと五代、本

新年初謠大會

心臓ケイレン、老我病等でこの では、四〇八錠人では、100mmを持ち、かくて、煩しいから省略する、かくて、煩しいから省略する、かはどに動脈を続きる。 一次ではあまりに多はどに動脈を続きる。 一次ではあまりに多いでは、100mmを対して、大老年者の恐るべき病であるが、百九十二錠入二度、四〇八錠人が大老年者の恐るべき病であるが、百九十二錠入二度、四〇八錠人が大きの恐怖があるが、百九十二錠入二度、四〇八錠人が大きの恐怖があるが、百九十二錠入二度、四〇八錠人が大きの恐怖があるが、百九十二錠入二度、四〇八錠人が大きの恐怖があるが、100mmを対して、100mmを対しでは、100mmを対して、100mmを対して、100mmを対して、100mmを対して、100mmを対しでは、100mmを対しでは、100mmを対しでは、100mmを対しでは、100mmを対しでは、100mmを対しでは、100mmを対しでは、100mmを対しでは、100mmを対しでは、1

総山梅若流新曲鐵嶋會では十八日 を前八時三十分より滿螺社覧供樂 部に於て新年被議大會を開催する さ館競世流議曲作識會では來る十 では乗り滿螺社覧供樂

ならは確ることが可能であって関係が十一般、大百四十人能入大便、千 し又確つても完全に改めない、よ 二百能入十一郎、二千四百能へ たならば確ることが可能であ 文は光料十二銭、代金弓銭は送 がいまって、二十風、郵便カワモ又は歩き注 一十一郎、二千四百能へ 一十一郎、二千四百能へ 一十一郎、二千四百能へ 一十一郎、二千四百能へ 一十一郎、二千四百能へ

そのうち最近の高高附近における
たさ、零下三十餘度の寒きでレー
たさ、零下三十餘度の寒きでレー
ルの緊ਆを受ける低度が避しいの
で充分響点を受ける低度が避しいの

意

陽

部次長窩戒能碑氏は五日午後五時

不老長郡の大金属は米麦衛申込を乞ょ、これ御身の為に不老長郡の大金属は米麦衛申込を乞ょ、これ御身の為に来ばず直接

不老長壽の

部次長富永能雄氏以五日午後五時富永 次長招宴 鞍山麩鐵

航業聯合の成立

車輛等に故障を生する恐れあり特 をは各理製機関にないして列車運 をは各理製機関にないして列車運

渣

船賃の統一が目的

(日曜水)

企業と金融との

合理的協心

大分 常日、瀬生、敷島、加茂、附原谷 行いたか 式を繋行することが 式を繋行することが は十日 出一初式 は十日

・ 全融業者 能らなも助くる 無難が其骸化する事が候より脱数である。 無駄は特に今年の我が厳歎をかけ、我所である。 等ひにして以上の継ばなるなを掛ば、我が厳禁をしてなるを掛ば、我が厳禁をしている。 またい こうしゅう かんしゅう かんしゅう かんしょう はんしょう かんしょう かんしょく かんしん かんしん しんしん しんしんしん しんしんしん しんしんしん かんしん しんしん かんしん しんしん かんしん しんしん しんしん しんしん しんしんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんし

以上の総合に依つて遠藤第一岩形を大陸の外機関線等出、附近地地を大陸の外機関線等出、附近地地が行ばれた前大陸終了南廣場に

城内の讀者へ

吉

林

面侧 五五十

サービス

金製に和職能く之に金融を対すさる。とは、金融をいる。とは、の見込無きが故に、金融をからし、金融をいる。とは、金融をからない。

を現て野定の世聚たる膨製 では此の機會に脱て一層 連めんさもつゝあるの時に 連めんさもつゝあるの時に 焼の第二年さして吹年さ共20。之を要するに昭和六年 明の無風を作興し 歩兵隊の 非常演習

▲富水大長、右近庶務課長は三日 大連へ五月師鞍課定 本株地方事務所長三日より湯崗子 温泉へ

一般にあるもの十一般の多きに落す 一般にあるもの十一般に心臓に脳 をの影響を受けて一般に心臓に脳 に関いるが、既に維持地磁の脈 木材商の苦境

□類似薬御注意を置ひます□病理説明書申込大第冊代進星 照似要維出意を眺ひます 電話小石川五 原理説明書申述式 無代型室 振替東京四六 東京市本鄉區英坡町五十二番地

メセバフ美リインツ マートはスタボホ濃

順貨類ルル製 運 動具店

はいる。

■ 話 ー 三 へ 等 旅順市方木町三丁目四番地

和洋食料品、生野菜類酢、罐詰、瓶詰、煮盐、米麥、雞酢、罐品、瓶詰、米麥、雞

斯峰火災海上保險株式會社代理店 新峰火災海上保險株式會社代理店 新峰火災海上保險株式會社代理店 話內 三出 0張

電

倉

矢 話商三

石炭商

華所

寸法 高さ一尺七寸、土

特許野間式ストー

では、高さ一尺七寸、巾一尺一寸五分、長さ二尺 ・ 一大田 | 「一大田 | 「一田 | 「一大田 | 「一田 | 「

町集青市順旅 番六八一話電

-----店商の等吾

店商野吉

話

三服

各學校維指之 中 指官衙御用 旅順市乃木町三丁

洋服附屬品並和類一式

學 松 松 MJ 電話四三〇番等

料

御酒席に限り花代申受す

酌婦花代全廢 青葉町 P

旅順名物燒饅頭製造元

菓餅子なら 御用命の程電話四九三番 やなど町 = ` ^

つ詩 すき焼 電ぼ

小の見る 定 價 全 六四十八四十八日日 十二日日 分分分分 國

各

店

あ

b

Δ

が変に

日言

£

又差

lì

12

しかぜき

0

病。狀

三二一五二十四四四錢錢

藤井得二郎 ※#東京九二書

計金細工品を専門に製造して永寺経験を行するは、計金細工品を専門に製造して永寺経験を行するは、計画を専門に製造して永寺経験を行するは、計画を表現して、東京に製造して、東京の東京の東京の東京の東京の東京の

金網殿館 西 村

藍商

本舗市

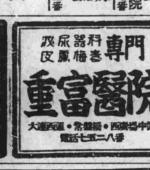
藥劑師

市神田區豐島町

一音響のかれ又は咽喉のいたむ病狀 にん臭筆を閉び時々血の変る疾
いない。 でないないでは、 のいたな病状

腕類 流行縣門 咳不眠症

流行。臨胃より起るたんせき病状



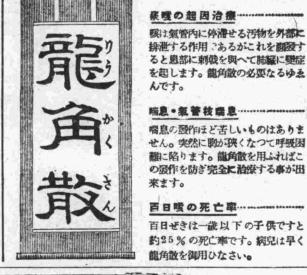
喘だ

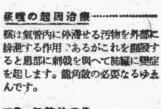
症。

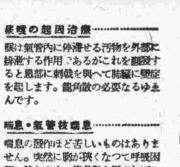
ぜんそくにてゼイゼイと息切れする病状



模先 模装 症等 般の目的を塗します。 龍角散は高貴美のみ配合でありますから、至極少量に ても築効。著しく、香味爽やかで服みよければ、薬練 龍 たんにて常にゴホンくと悔む病状 角 散 適 心地よきなに完全に治 症 •









3 一 完全に接頭を治療

されば龍角散を 服用して、最も迅速 を 症 することです。 肺結核等の病氣に 番コワイは、 炎、肋膜炎、

呼吸器病を引起す が東敗して、其惡氣 のために咽喉を痛め、

朝のほがらか

讀者映畵觀賞會

が誠に振った理解の立語

(一)夜間は△地中郷か主ごするこ するこごが出來るご思ひます するこごが出來るご思ひます

るさいふので いふ其理由

愈々今日開く

大連放送局へ

CD

券債

店商男盛尾松 -0-==長電

案内

業勧興復

のです。痰咳病で 芳香美味の パン1斤 12数 利 - スパン 1食 120 果子パン1ケ 05錢 茶 ンパン1ケ 02種 (目方增量)



海門器肛門藥商会 大連市西丘場在最大点 維 2 ちょうが、肺病を病とえる。又手術後再発成、子孫とこれがは、説明書紙 紗 小倉厚司 世界 本 洋 行 大連市信義町市場 是是者汉山 以の藥

おおや備前の両山生れ 神 伽 大連市福島町二二人福島町電井社会 大連市福島 佐々木洋行

健康增進 真正 類。 0

辻 利 食 料 品 部川 舖 茶

寒冷のために空気

榮 養

マルイバン コノニュー

獵 纜



跳躍又跳躍

御後援に依つて、不斷向上の一路を辿る、溶解性と芳香の更に適切なる、然りる、溶解性と芳香の更に適切なる、然りる其價格の驚くべく廉價なる、生産に據る其價格の驚くべく廉價なる、生産に據

店商屋見丸〇 京東 舗本

〇ミッワん絵

始された成績左の城心 までには出場も得る見込みである

佛の三鳥人

洗煉さ

四等牛山(早大)三分五种八二等条崎(明大)三分一為四二等条崎(明大)三分一為四二等条條(早大)三二三种八一

家メンヒ、キユニイ、マルソの三県東京六日發電涌』フランス飛行

州田實と夏川靜江の夕

実際師は右に関し喉による媒介多家庭に非常な軽威を與へてゐる、 家庭に非常な軽威を與へてゐる、

女で千八百六十七年御生蔵ルイスは故エドワード七日陛下の第一日

にはあらざる棒様であるが、一般れによる池できばなく比較低悪性

本 大耶爾氏共流の「勝者既者」(第 ※大日語で經驗 積んだ三氏の演 がはいよく | 渋線され、細胞なが ちにも一種のパンア壁のこの鯛の ちにも一種のパンア壁のこの鯛の

安全であるこ語つてるた

フアン殺到、大盛況を呈

の聲湧

の節々に疼痛を感する程度で、之いの影性患者五萬さ云はれてゐるがなにから解、腰および手足がの最初頭痛と同時に多いの愛性患者五萬さ云はれてゐるが

電手表から新年にかけて大連市内 に流行性被買塞延し戸毎に登生し て中には一家藤つて福頼し娯味に と

明吟してゐる前とあり、現在市中

トップを切つて

満洲映畵週間の

成功を祈る

東亞キネマのスタ

人西洋横斷の

汽船衝突

大阪商船の二

息帝ジョーデ五世陛下の御妹君に

態は壯途へ

伊國飛行艇隊出發す

で我が政府は更に去る三十日左のを理由に何等其際能回答をせぬの

氷上選手權大會

カレツヂ

きのふから盛岡に舉行さる

成様は七日登表される、また二高 成様は七日登表される、また二高 が高は整欄して帰校した、耐入場 での際原態の花符金子選手は背陽な

來モスクワ脳田大使かしてモスク

を進められ度きこと | を進めつ、ある模様である | 客が滿足な結果を来すやう交渉 | 雌も大獣 | 臨時態度をもつて突戮 | 衛小し本件に関する鮮銀側の損 | 會見、荷の旨を保へたが勢農政府 | なって廣田大使は一日カラハンと

共産黨大會開催その他三抗婦せらめてゐたが

勞農政府も妥協的態度に出で

びに訓電

父渉進捗の模様

來る廿六日、鳳凰の間で御擧行

二等羽田(早大)十分三十五秒三三等寺尾(明大)十分三十五秒三三等寺尾(明大) 五等高山(明大) 六等久保田(慶應) 六等久保田(慶應)

出初式

めでたく終る

トルの風速に

旅順の消防

一等牧(早大)十分二十一秒八

新春劈頭の

英紡織界に

の事に六川原で出された。常日のの事に六川原で出された。常日のの事に六川原で出された。常日のの事に六川原で出された。常日のの事に六川原で出された。常日のの事に六川原で出る。 象ある諸役左の如し 文學博士 黑板 勝美一

歌御會廿二日と內定 京都帝國大學教授 丰澤 義則

文學博士 内藤虎次郎 総すべき歌御會婚めの後は二十三 文學博士 内藤虎次郎 総すべき歌御會婚めの後は二十三 鈴木梅太郎

けふ大連運動場で

滿洲醫大豫科對大連OB

殿書長の謎示、上端小頭の祭神ち 年宴を開催し入れた像し登開を受けたるのち加 からは響い

物凄い時化で

人港豫定船

遅る

厄搬に直廊するに至った

々大厄難に直面産業界は新春早

エールス地方の院城総離さ相並ん 郷東江三千五百名に観いて残餘の

るに至った火第で、最前線の

昨日ははるびん丸や 大連丸が

僅に出帆

中学の大連運輸場内コートに於て はたなすここになった、大連運輸場内コートに於て 場内コートにおける最初の試合で もり勢大強弾・チームと続手合 を突へ二點一で殴れたとは云へ大 を突へ二點一で殴れたさは云へ大 連ー中に六難〇、大連二中を十四

「本のメムバーことで語し を突へ二點一で殴れたさは云へ大 を突へ二點一で殴れたさは云へ大 を突へ二點一で殴れたさは云へ大 を突へ二點一で殴れたさは云へ大 本でのため、大連運輸場で と変した部分の また来連中の夏地解江概は〇Bチーム また来連中の夏地解江である。 を突へ二點一で殴れたさは云へ大 よた来連中の夏地解江である。 を突へ二點一で吸れたさは云へ大 となるであらうさ期待されて唇る また来連中の夏地解江である。 を突へ二點一で吸れたさは云へ大 している。 また来連中の夏地解江である。 のまるである。 を変している。 を変している。 を変している。 を変している。 また来連中の夏地解は〇Bチームはいる。 を変している。 また来連中の夏地解江である。 のまるである。 のため来場の響

視察團が落した お金五十萬圓也 去年の來滿者一萬三千餘名

滿鐵旅客課の調査

マス大使館を通じて航空房に常國 氏は千九百三十一年のトップを切って日本時間飛行を祝ふべくフラ 三十馬力で一月中に飛來する意思 で、航空局は着陸地さして京城、 廣島、東京の三ケ所を指定し六日

大湾の摩定船があるがごれからも での使りもなく、天郷丸が印浄の は背息が大汽本社に午後入つたの かである、因に同艦には中國御艇 が乗艦してゐるさ

度から無試験協定受職者の二學期 人の安否 から無試験協定受職者の二學期 人の安否 教専の學生募集

一般歌歌と登島の通信機關は一般歌歌と登島の通信機關は一条出し、ほかに數壁の冷盤とれてある、被害の最も残されてある、被害の最も残されてある、被害の最も残されてある、被害の最も残されてある、被害の最も残されてある。被害の最も残されてある。被害の最も残されてある。被害の最も残されてある。被害の最も残されてある。 けて猛烈なる膨風が比律野けて猛烈なる膨風が比律野

傳染が多

奉天佐 藤廣 濟堂 大連日本 興會社

この頃の流行性感冒

氣遣れる邦人

させるに反對し五日より同盟都梁 セキによる

十萬通

でに「實効能」を一服の人で温かにし でお就際下さい、大低一般で悪気を登散 でお就際下さい、大低一般で悪気を登散 では、大低一般で悪気を登散

寒思がしたら

熱があつたり 頭痛がしたり

東京市神田區明神下 東京市神田區明神下

※」と終一物九分の北加である

特別取扱の 年賀郵便 全滿で五百八 政度 É

皆さんマスクをかけませう 教育大阪六五二三一番でいた。東京・サンタル商行のでは、東・コー六番行り、大阪市東區北新町一丁目間五番地 め申します お方に切にお奬 外の薬で治らぬ

政府白檀専實所

新職業靈威透熱療法

古田晴込儲指導 練開八無代進星 「中日田・上達G秘訣 (南帝以来連条) 原京尺八一新會東京尺八一新會

7年記4世紀 金 壹 四

光烟醫院

三根眼科醫院

夏川 帯江 演勝者敗者幕御挨拶と實演の夕 挨拶(午後九時より) 挨拶(午後十時より) 靜江 七日夜の 園

御 日本各地 小鳥てり 海ボ あみ 佃 煮 くさやの干物 る産 盤目 玄米入番 で入番

電祭に休臭、本人来談一時四時電祭に休臭、本人来談一時四時、通 日本をか充が出来る人 第拾貳回決算報告 (自昭和四年十二月一日) (全昭和五十一月卅日) (管昭和五十一月卅日) (管昭和五十一月卅日) (音 對照表 (音 對照表

わ 好轉はまだ が國の 日銀總裁士方久徵

生産の解戦等をなし得ざる事情に 生産賠償、手接原料等の関係しおったので配要の概要に伴って既に ったので配要の概要に伴って既に 別的共通の事情に暗着するものでは需要の減速、生産過剰さいふ世 は需要の減速、生産過剰さいふ世

発展記の不野に際、大地の内臓、 我属さしては金熊製に附よ総替の 我属さしては金熊製に附よ総替の 無は前年とり二千五百点四を増加 三割方を 総少し輸入経過

本国輸入は十四億四千七百萬**四で** 十一月迄の輸出は十三億五千三百 る。外國貿易を見るに内地だけで

税 印度

西洋機能の駐途に赴いた

数南米プラジルのナタルに向け大

主事增員

滿洲體育協會

界各國酒類

000

者を出すことになるので昨年十二 月初めから解除防止策を運動中で するにには是非さもこの吹草を範 するにには是非さもこの吹草を範 がする必要に避られ窓に並に衝突 常に敗める結果二、三千名の失業 りしを新式機械に使り一組八整城

千圓のひろび物

本債券月報社

ゼカ

では、 一年本で一番寒い時候では、 一年本後と共に 一年中で一番寒い時候でありました。 一年中で一番寒い時候 取り返しのつかぬ大病となる事が住人ではれて フトレた不用意の風邪から

新年 風邪氣だつたら直ぐ實効散

常話六 五四四番地大連市兒玉町四番地

T



